

平成30年度 卒業・修了制作展 9号館地下展示室使用申請書

注意事項を理解したうえで、以下のとおり展示を申請いたします。

申請日 平成 30年 月 日

所属	学部	学科	専攻 クラス ゼミ
	大学院	コース	
氏名			
連絡先	携帯： — —	PCアドレス	@

タイトル			
展示希望場所	いずれか1つを○で囲む（複数無効） 大展示室 ・ 小展示室 ・ 脇通路 ・ B1F-EVホール ・ 機材庫（大展示室）		
作品タイプ	平面 立体 台座展示 パネル展示 インSTALLーション 映像・写真 論文 その他		
大きさ	作品自体の大きさを記入。但しインSTALLーションや台座＋作品の場合は占める空間の大きさを記入。 (幅) mm (奥行) mm (高さ) mm		
フロアコンセント 電力使用量	なし ・ _____ W (ダクト用スポットライトの電力量は除く)	壁面使用	使用する ・ 使用しない
ダクト 電力使用量	なし ・ _____ W (スポットライト以外のダクト電力量)	展示室のスポットライトは、教務から貸し出し。 展示者決定時に希望を取ります。	
特記事項	希望事項や、他作品との要調整事項を具体的に説明すること。企画書添付も可。  天吊りする・音が出る・仕切る・発光する・発煙する・湿気がある・水を使う・火を使う・土砂を使う		

申請前確認（該当すれば□にチェック） チェックがない申請は無効です

- ☐ 展示方法に関するルールについて所属研究室から説明を受け、理解しました。
- ☐ 別紙「展示室／共用教室／共有スペースの使用・申請について」の内容を読んで理解し、遵守します。

注意事項（必ず読むこと）

- 自分だけでなく、第三者が見て理解できるよう、素材や寸法、説明を詳細に記すこと。
- 作品のイメージイラストを別紙として添付してもよいが、内容が具体的にない場合は、申請そのものを無効とする。  
パフォーマンスや公演を伴う企画は、必ず予定日・予定時刻・使用場所（客席配置含）・出演者の導線を明記すること
- 展示室内の照明は消灯状態だが、ほぼ全員がスポットライトを使用するため明るくなる。明るさにこだわりがある展示者には不適。
- ダクトレールおよび電源の移動・増設・撤去は原則として行わない。
- 作品の安全性及び保守については、展示者が責任を持つこと。
- 学内施設を傷つけたり、汚損・破損したりしないよう、注意すること。
- 準備は年明けの後期レポート提出日翌日から。利用可能時間は届出なしで全日22時迄使用可。ただし、休日は使用不可。
- 片付は展示終了後から始め、1月22日（水）までに作品を完全に搬出すること（9:00～17:00）。  
**（9号館大展示室機材庫は展示終了日当日中に撤収完了できることが申請する上での絶対条件となる）**  
期日以降に残っている作品は理由の如何に関わらず廃棄する。
- 卒制展準備期間週の日曜日（1/13）については、展示室は開錠しない。予め設営のスケジュールを確認しておくこと。
- 扉や消防設備をふさがない。必ず有事の際に逃げられる順路を確保すること。
- 禁止事項  
(1) 展示室内での飲食・喫煙・火気・水の使用。  
(2) 「展示室／共有スペースの使用・申請方法について」に記載された事項。

平成30年度 卒業・修了制作展 12号館地下展示室使用申請書

注意事項を理解したうえで、以下のとおり展示を申請いたします。

申請日 平成 30年 月 日

所属	学部	学科	専攻 クラス ゼミ
	大学院	コース	
氏名			
連絡先	携帯： — — PCアドレス @		

タイトル			
大型作品のみ	荷物用EVを	使用する ・ 使用しない	
作品タイプ	平面 立体 台座展示 パネル展示 インスタレーション 映像・写真 論文 その他		
大きさ	作品自体の大きさを記入。但しインスタレーションや台座＋作品の場合は占める空間の大きさを記入。		
	(幅)	(奥行)	(高さ)
フロアコンセント 電力使用量	なし ・ ----- (ダクト用スポットライトの電力量は除く)	壁面使用	使用する ・ 使用しない
ダクト 電力使用量	なし ・ ----- (スポットライト以外のダクト電力量)	展示室のスポットライトは、教務から貸し出し。 展示者決定時に希望を取ります。	
特記事項	希望事項や、他作品との要調整事項を具体的に説明すること。企画書添付も可。		
	天吊りする・音が出る・仕切る・発光する・発煙する・湿気がある・水を使う・火を使う・土砂を使う		

申請前確認（該当すれば□にチェック） チェックがない申請は無効です

- ☐ 展示方法に関するルールについて所属研究室から説明を受け、理解しました。
- ☐ 別紙「展示室／共用教室／共有スペースの使用・申請について」の内容を読んで理解し、遵守します。

注意事項（必ず読むこと）

- 自分だけでなく、第三者が見て理解できるよう、素材や寸法、説明を詳細に記すこと。
- 作品のイメージイラストを別紙として添付してもよいが、内容が具体的でない場合は、申請そのものを無効とする。  
パフォーマンスや公演を伴う企画は、必ず予定日、予定時刻、使用場所（客席配置含）、出演者の導線を明記すること
- 展示室内の照明は消灯状態だが、ほぼ全員がスポットライトを使用するため明るくなる。明るさにこだわりがある展示者には不適。
- ダクトレールおよび電源の移動・増設・撤去は原則として行わない。
- 作品の安全性及び保守については、展示者が責任を持つこと。
- 学内施設を傷つけたり、汚損・破損したりしないよう、注意すること。
- 準備は年明けの後期レポート提出日翌日から。利用可能時間は届出なしで全日22時迄使用可。ただし、休日は使用不可。
- 片付は展示終了後から始め、1月22日（火）までに作品を完全に搬出すること（9:00～17:00）。  
それ以降残っている作品は理由の如何に関わらず廃棄する。
- 卒制展準備期間週の日曜日（1/13）については、展示室は開錠しない。予め設営のスケジュールを確認しておくこと。
- 美術館や工事の都合で荷物用EVの使用日時に制限が生じる可能性がある。
- 扉や消防設備をふさいではない。必ず有事の際に逃げられる順路を確保すること。
- 禁止事項  
(1) 展示室内での飲食・喫煙・火気・水の使用。  
(2) 「展示規則」に記載された事項。

平成30年度 卒業・修了制作展 14号館地下展示室使用申請書

注意事項を理解したうえで、以下のとおり展示を申請いたします。

申請日 平成 30年 月 日

所属	学部	学科	専攻 クラス ゼミ
	大学院	コース	
氏名			
連絡先	携帯： — — PCアドレス @		

タイトル			
大型作品のみ	荷物用EVを	使用する	・ 使用しない
作品タイプ	平面 立体 台座展示 パネル展示 インスタレーション 映像・写真 論文 その他		
大きさ	作品自体の大きさを記入。但しインスタレーションや台座＋作品の場合は占める空間の大きさを記入。 (幅) mm (奥行) mm (高さ) mm		
フロアコンセント 電力使用量	なし ・ ----- W (ダクト用スポットライトの電力量は除く)	壁面使用	使用する ・ 使用しない
ダクト 電力使用量	なし ・ ----- W (スポットライト以外のダクト電力量)	展示室のスポットライトは、教務から貸し出し。 展示者決定時に希望を取ります。	
特記事項	希望事項や、他作品との要調整事項を具体的に説明すること。企画書添付も可。  天吊りする・音が出る・仕切る・発光する・発煙する・湿気がある・水を使う・火を使う・土砂を使う		

申請前確認（該当すれば□にチェック）	チェックがない申請は無効です
<input type="checkbox"/> 展示方法に関するルールについて所属研究室から説明を受け、理解しました。	
<input type="checkbox"/> 別紙「展示室／共用教室／共有スペースの使用・申請について」の内容を読んで理解し、遵守します。	

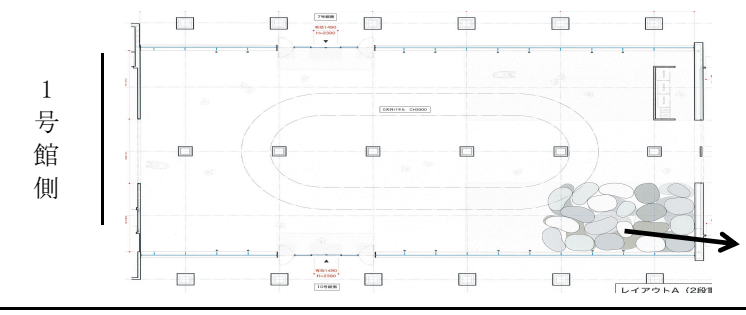
注意事項（必ず読むこと）
1. 自分だけでなく、第三者が見て理解できるよう、素材や寸法、説明を詳細に記すこと。
2. 作品のイメージイラストを別紙として添付してもよいが、内容が具体的にない場合は、申請そのものを無効とする。 <u>パフォーマンスや公演を伴う企画は、必ず予定日、予定時刻、使用場所（客席配置含） 出演者の導線を明記すること</u>
3. 展示室内の照明は消灯状態だが、ほぼ全員がスポットライトを使用するため明るくなる。 <u>明るさにこだわりがある展示者には不適。</u>
4. ダクトレールおよび電源の移動・増設・撤去は原則として行わない。
5. 作品の安全性及び保守については、展示者が責任を持つこと。
6. 学内施設を傷つけたり、汚損・破損したりしないよう、注意すること。
7. 準備は年明けの後期レポート提出日翌日から。利用可能時間は届出なしで全日22時迄使用可。ただし、休日は使用不可。
8. 片付は展示終了後から始め、 <u>1月22日（火）までに作品を完全に搬出すること（9:00～17:00）。</u> それ以降残っている作品は理由の如何に関わらず廃棄する。
9. <u>卒制展準備期間週の日曜日（1/13）については、展示室は開錠しない。予め設営のスケジュールを確認しておくこと。</u>
10. 美術館や工事の都合で荷物用EVの使用日時に制限が生じる可能性がある。
11. 扉や消防設備をふさがない。必ず有事の際に逃げられる順路を確保すること。
12. 禁止事項 (1) 展示室内での飲食・喫煙・火気・水の使用。 (2) 「展示規則」に記載された事項。

平成30年度 卒業・修了制作展 9号館1Fスペース使用申請書

注意事項を理解したうえで、以下のとおり展示を申請いたします。

申請日 平成 30年 月 日

所属	学部	学科	専攻 クラス ゼミ
	大学院	コース	
氏名			
連絡先	携帯： — —	PCアドレス	@

タイトル			
作品タイプ	平面 立体 台座展示 パネル展示 インスタレーション 映像・写真 論文 その他 ( )		
大きさ	作品自体の大きさを記入。但しインスタレーションや台座＋作品の場合は占める空間の大きさを記入。		
	(幅) mm	(奥行) mm	(高さ) mm
電力使用	なし ・ 使用 (自前) ・ 使用 (大学の電源を使用希望)		
展示希望場所	<p>詳細位置を記入(企画書添付可)。配置備品(ソファなど)は室外に出せないで注意すること。</p>  <p>左図に希望場所を記載のこと。</p>		
特記事項	希望事項や、他作品との要調整事項を具体的に説明すること。企画書添付可。		
該当するものに○ →	天吊りする・音が出る・仕切る・発光する・発煙する・湿気がある・水を使う・火を使う・土砂を使う		

申請前確認 (該当すれば□にチェック) チェックがない申請は無効です

- ☐ 展示方法に関するルールについて所属研究室から説明を受け、理解しました。
- ☐ 別紙「展示室／共用教室／共有スペースの使用・申請について」の内容を読んで理解し、遵守します。

注意事項 (必ず読むこと)

- 自分だけでなく、第三者が見て理解できるよう、素材や寸法、説明を詳細に記すこと。
- 作品のイメージイラストを別紙として添付してもよいが、内容が具体的でない場合は、申請そのものを無効とする。  
パフォーマンスや公演を伴う企画は、必ず予定日、予定時刻、使用場所(客席配置含)、出演者の道線を明記すること
- 作品の安全性及び保守については、展示者が責任を持つこと。
- 学内施設を傷つけたり、汚損・破損したりしないよう、注意すること。
- 片付は展示最終日である1月20日(日)中に全て終えること。  
期日以降残っている残材、作品等は理由の如何に関わらず廃棄する。
- 自動販売機は使えるように、動線を塞がないこと。
- 集積された家具を、何らかのかたちで活用することは、理由・企画の如何を問わず一切不可である。
- 当該スペースでの制作は不可、完成品を展示すること。
- 当該スペースの照明は外せず、また期間中も消灯されないで留意すること。

平成30年度 卒業・修了制作展 共有スペース使用申請書

9号館（大小展示室・EVホール・脇通路）、12号館展示室、9-1F共有スペースは、別途、専用申請書を使用のこと。

注意事項を理解したうえで、以下のとおり展示を申請いたします。

申請日 平成 30年 月 日

所属	学部	学科	専攻 クラス ゼミ
	大学院	コース	
氏名			
連絡先	携帯： — —	PCアドレス	@

タイトル			
作品タイプ 該当するものに○ →	平面 立体 台座展示 パネル展示 インスタレーション 映像・写真 論文 その他（ ）		
大きさ	作品自体の大きさを記入。但しインスタレーションや台座＋作品の場合は占める空間の大きさを記入。		
	(幅) mm	(奥行) mm	(高さ) mm
電力使用 該当するものに○ →	なし	使用（自前）	使用（大学の電源を使用希望） W
展示希望場所	詳細位置を記入(企画書添付も可)。  <div>事務室</div>		
特記事項	希望事項や、他作品との要調整事項を具体的に説明すること。企画書添付も可。		
該当するものに○ →	天吊りする・音が出る・仕切る・発光する・発煙する・湿気がある・水を使う・火を使う・土砂を使う		

申請前確認（該当すれば□にチェック） チェックがない申請は無効です

- ☐ 展示方法に関するルールについて所属研究室から説明を受け、理解しました。
- ☐ 別紙「展示室／共用教室／共有スペースの使用・申請について」の内容を読んで理解し、遵守します。

注意事項（必ず読むこと）

- 自分だけでなく、第三者が見て理解できるよう、素材や寸法、説明を詳細に記すこと。
- 作品のイメージイラストを別紙として添付してもよいが、内容が具体的にない場合は、申請そのものを無効とする。  
パフォーマンスや公演を伴う企画は、必ず予定日、予定時刻、使用場所（客席配置含） 出演者の導線を明記すること
- 作品の安全性及び保守については、展示者が責任を持つこと。
- 学内施設を傷つけたり、汚損・破損したりしないよう、注意すること。
- 片付は展示終了後から始め、1月22日（火）までに作品を完全に搬出すること（9:00～17:00）。  
以降残っている作品は理由の如何に関わらず廃棄する。